



実習・グループディスカッション ～自社事業の自然との関わりと取るべきアクションを考える～

自然関連財務情報開示のためのワークショップ

通称「ネイチャーポジティブ経営を実践する会」《ベーシック編》

2024年12月18日

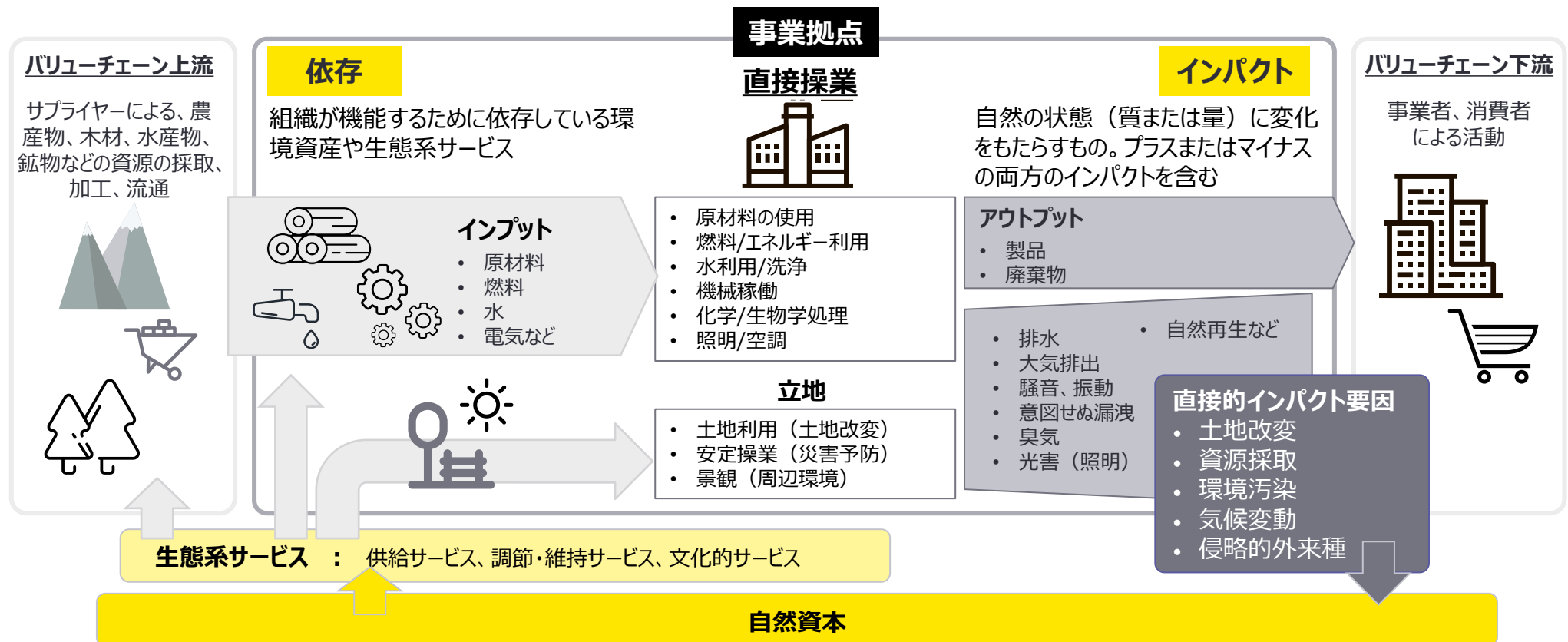


開催時間（60分）	内容
5分	冒頭説明
45分	個人作業・グループディスカッション
5分	グループディスカッション結果共有（代表の数グループ）
5分	講評・まとめ

冒頭説明

事業活動は自然資本へ依存しており、またインパクトをもたらしている

- 企業は原材料調達や製造、販売といった製品やサービスを提供する際に、価値を生み出すための一連の活動、すなわち“**バリューチェーン**”によってビジネスが成り立っている。
- 企業はこのバリューチェーンの様々な場面において木材・水・大気といった**自然資本**を使用し（＝自然資本への依存）、排水や排気ガスといった自然へ影響（＝インパクト）を与えている。

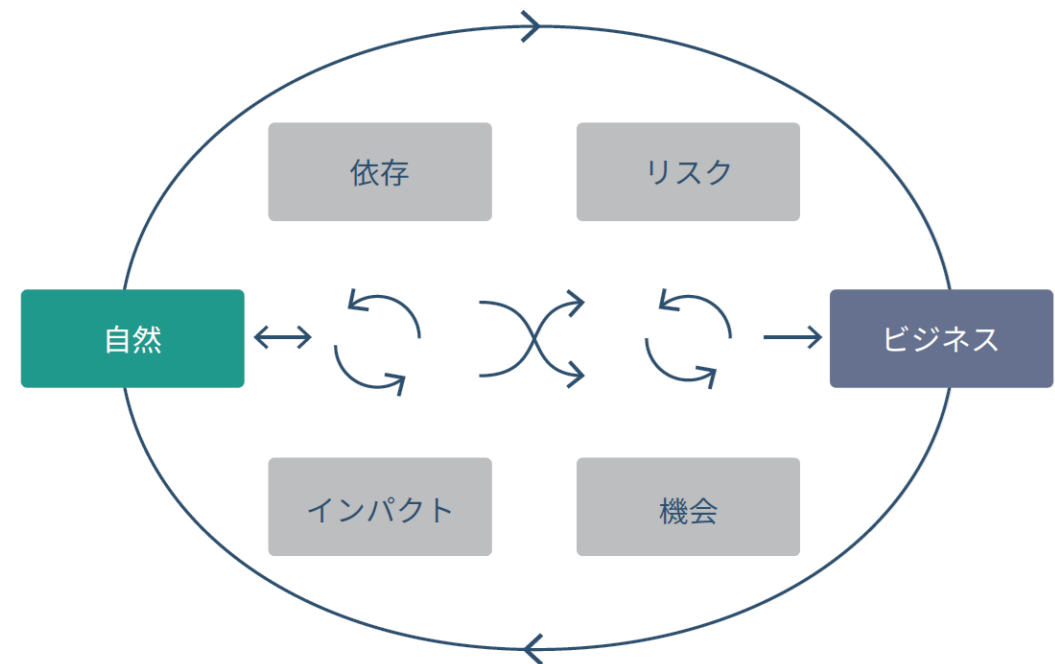


冒頭説明

TNFDを用いた開示を通して企業の依存、インパクト、リスク、機会を整理する

- ・ TNFDでは、自然資本への依存、インパクトや、これらによって生じるリスク、機会を自然関連課題と定めている。
- ・ TNFDは企業が自然を理解し、4つの自然関連課題について適切に評価・分析し、また組織の対応を網羅的に開示することを求めている。

自然関連課題	概要
依存 Dependencies	環境資産や生態系サービスの中で、個人や組織が機能するために依存している側面のこと
インパクト Impacts	組織が自然に対して引き起こす、または寄与するもの。社会的・経済的機能を提供する自然の能力が変わってしまうような自然の状態（質または量）の変化のこと
リスク Risks	組織や、より広範な社会の自然への依存やインパクトから生じる、組織にもたらされる潜在的な脅威のこと
機会 Opportunities	自然に対するプラスのインパクト、またはマイナスのインパクトの緩和を通じて組織と自然にとって利益を生み出す活動のこと



(参考) 依存する生態系サービスの例

分類	生態系サービスの例	詳細
供給	淡水供給	淡水供給の利用
	遺伝物質	品種改良などにより、農作物の生産性及び、有害生物や気候変動への適応力を向上させるサービスの利用
	バイオマスの供給	木などバイオマス燃料の原材料を供給するサービスの利用
	その他の供給サービス	その他の供給サービス（ex: 食料供給や観賞用資源供給など生物由来の資源の供給など）の利用
文化	レクリエーション関連サービス	人間が自然にふれることで得られる文化的なサービス（特にレクリエーション関連）
	視覚的アメニティー・サービス	人間が自然にふれることで得られる文化的なサービス（特に視覚的アメニティー関連）
	教育、科学、研究サービス	人間が自然にふれることで得られる文化的なサービス（特に教育関連）
	精神的、芸術的、象徴的サービス	人間が自然にふれることで得られる文化的なサービス（特に芸術関連）

分類	生態系サービスの例	詳細
調整	花粉媒介	昆虫や鳥などが植物の受粉を媒介するサービスの利用
	生物的防除	有害生物及び病気を生態系内で抑制するサービスの利用（例：生物農薬（微生物や昆虫）やフェロモン剤を使用した生物防除など）
	土壌と土砂の保持	植物が土壌浸食や地滑りを防ぐサービスの利用
	洪水緩和	森林、サンゴ礁、砂丘などの天然の防壁または緩衝帯による洪水、津波といった自然災害の影響を軽減するサービスの利用
	水流調節	森林や湿地植生・微生物・土壌によって水の流れを調節するサービスの利用
	生育地の個体数と生息環境の維持	生物に対し生息・生育環境を提供しそのライフサイクルを維持するサービスの利用
	固体廃棄物の浄化	微生物や植物などの生物が廃棄物などの汚染物質を分解・低減する自然のプロセスの利用
	土質調節	地力（土壌肥沃度）を維持し栄養循環を支えるサービスの利用
	暴風雨の緩和	森林が緩衝帯として、暴風や台風といった自然災害の影響を軽減するサービスの利用
	水質浄化	森林や湿地植生・微生物・土壌によって水の水質を浄化するサービスの利用
	大気浄化	樹木や植物による大気汚染（主にCO ₂ 、No _x など）の緩和などのサービスの利用
	騒音減衰	樹木や植物による騒音の緩和などのサービスの利用

(参考) インパクト要因の例

分類（自然変化要因）	インパクト要因
資源の利用	水利用
	その他資源の利用
陸、淡水、海水利用による変化	陸上生態系の利用
	淡水生態系の利用
	海洋生態系の利用
気候変動	温室効果ガスの排出
汚染	温室効果ガス以外の大気汚染物質
	水質汚染物質
	土壌汚染物質
	固形廃棄物
	生活妨害（騒音・光害・振動）
外来種の侵入	外来種の侵入

個人作業・グループディスカッション（計45分間）

1. **個人作業①：ワークシート3.の実施（10分間）**
2. **グループ内共有①：以下についてグループ内で共有（15分間）**
 - ワークシート3.に記載した、依存、インパクト、リスク、機会の内容
 - 上記の検討を通じて感じたことや気づいたこと
3. **個人作業②：ワークシート4.の実施（5分間）**
4. **グループ内共有②：以下についてグループ内で共有（15分間）**
 - ワークシート4.に記載した、取るべきアクションの内容
 - 上記の検討を通じて感じたことや気づいたこと
 - TNFDへの対応や生物多様性関連の取組みに関する自社の課題
5. **グループディスカッション後、代表の数グループにより、全体に向けて結果を共有頂きます。**

結果共有

講評・まとめ
